

令和4年(2022年)12月28日(水) 14033号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL: 06-6353-7831

FAX: 06-6353-7832

MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp

WEB: <https://homenikkankinzoku.co.jp/>購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
6か月 38,880円 6か月 46,200円

2022年 重大ニュース

トップは「生産量 調整傾向続く」

日本伸銅協会

一般社団法人日本伸銅協会(百野修会長)はこのほど、2022年の「重大ニュース」を発表した。トップは、昨年の「生産量の回復続く」だったが、今年は半導体不足などが影響した「生産量の調整傾向続く」が選ばれた。2位は「国内建値は高止まり」。全12位までを紹介する。

①伸銅品生産量の調整傾向が続く

1~11月の伸銅品生産量は、前年同月比マイナスが続き、累計69.2万トンで前年同期比-2.8%となった。暦年の生産量は75万トンを超える見通しだが、半導体不足、上海ロックダウン(中国ゼロコロナ政策)、ロシアによるウクライナ侵略などの影響から、伸銅品需要は総じて停滞した。ただ主力製品のうち銅条は、3月に単月過去最高を記録するなど、車載向け半導体の好調と端子・コネクタの堅調から高水準が継続した。

②銅建値が過去最高値後は落ち着くも、円安から国内建値は高止まり

銅の国際相場は、2021年末からの急騰が続き、ロシアによるウクライナ侵略開始後の5月には史上最

高値を更新、国内銅建値も過去最高値を更新し136万円/トンまで上昇した。年後半は落ち着いたが、円安の進行もあり国内建値などは高止まりしている。他材質への代替の動きには注意が必要である。

③ウクライナ侵略や円安の影響で、エネルギーや鉱物資源の価格・海上輸送費が増大

ウクライナ侵略開始後のエネルギー価格急騰と円安による輸入品価格の相対的上昇が工場操業を圧迫しており、海上輸送費も増大した。また各種鉱物資源も同様に高騰を示した。

④中国・韓国を含むRCEP(地域的包括的経済連携)が発効

1月から、日本、ブルネイ、カンボジア、ラオス、シンガポール、タイ、ベトナム、豪州、中国、NZの10か国について発効したRCEPは、2月1日と3月18日にそれぞれ韓国とマレーシアが発効し、12か国に拡大した。日中韓3国においては初めてのFTAとなり、世界GDPの3割を占める大きな経済連携となった。

⑤カーボンニュートラル行動計画2030年目標の見直しとSDGsへの取組みを公表

経団連と経済産業省のカーボンニュートラル行動計画では、2030年目標の見直しを行った。エネルギー起源CO2排出量を13年度基準で33%削減し、41.7万トン-CO2以下とする。また目標の見直しに合わせて参加も増やし、業界の参加率(カバー率)は生産量見合いで85%以上となる。伸銅協会では、このカーボンニュートラルへの対応を含め、会員企業のSDGsへの取組みを取りまとめ、ホームページに掲載した。

⑥日本銅学会の講演大会は3年ぶりに実開催

日本銅学会第62回講演大会が10月14日から16日の3日間、仙台で開催された。(次頁へ)

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入

——ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守 7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579

関西地区新年賀詞交歓会日程(本紙既報)

- ◆関西電線販売業協同組合新年賀詞交歓会▷日時: 1月11日11時30分~▷会場: スイスホテル南海大阪
- ◆関西非鉄リサイクル協同組合年賀交換会▷日時: 1月11日18時30分~▷会場: ザ・ガーデンオリエンタル大阪
- ◆関西電線関連団体賀詞交歓会▷日時: 1月12日15時~16時▷会場: 中央電気倶楽部5階ホール
- ◆関西亜鉛工業会新年会▷日時: 1月27日18時~▷会場: うかむ瀬

参加登録者数は191名で、60件の講演が行われた。式典では、経済産業省製造産業局金属課の伊藤金属技術室長の挨拶のほか、第56回論文賞の授賞式、22年度名誉会員の推戴式が行われた。

⑦延期されていたIWCCテクニカルセミナーが、初めてWEB開催

20年、21年と延期になっていたIWCCテクニカルセミナーが2月28日から3月4日の5日間、初めてオンライン(Web)で開催された。世界21か国から111名の参加があり、実開催と見劣りしない盛況ぶりだった。日本からは5件の発表があり、21名が聴講した。

⑧IWCCジョイントミーティングが3年ぶりにローマで実開催

IWCC合同会議が5月にイタリア・ローマで3年ぶりに開催された。日本からは電線・伸銅・製錬メーカー・日本伸銅協会から17名が参加した。またIWCC理事会も10月にロンドンで3年ぶりの開催となった。住友電気工業の井上社長、三菱マテリアルの石井常務を含め8名の日本人が参加した。

⑨東京と大阪での年賀交歓会を2年ぶりに開催

伸銅協会は関係団体と共催により東京・大阪でそれぞれ年賀交歓会を実施しているが、コロナ禍の状況を踏まえ21年の実施は見送った。1月前半は行動制限がなかったことから、感染対策を行い、着席形式にすることで2年ぶりに開催した。多くの出席者があり、東京では来賓として経済産業省製造産業局藤木局長に臨席いただいた。23年においても同様に東京・大阪ともに開催を予定している。

⑩協会表彰式・祝賀会など3年ぶりに実開催される

伸銅協会では毎年5月の定時総会に合わせて、年度表彰式、祝賀会を実施している。コロナ禍の影響により、19年度表彰式典は中止、20年度は代表者のみによる表彰式のみだったが、21年度は感染対策を行い、着席形式で3年ぶりに表彰式、祝賀会を開催した。式典を通じ、受賞者の功績を称えとともに、関係者の交流の機会を深めることができたことと好評だった。また、日本伸銅品問屋組合連合会との懇談会も10月14日に3年ぶりに名古屋で実開催し、活発な情報交換が再開された。

⑪権田金属工業株式会社の権田社長が死去

永年にわたり中小会員の代表的な存在として業界の発展に多大なる貢献をされた権田源太郎氏が11月10日死去された。伸銅協会では08年より理事職を務め、15年度及び20年度の2期副会長職を歴任、日本銅センターでも監事職を務められた。社業に加え業界の発展にも尽力されたことで、令和2年春の叙勲で「旭日単光章」を受章された。享年72歳。

⑫大手銅管メーカーが親会社から独立

銅管メーカー大手のコベルコマテリアル銅管が親会社から独立し、4月に社名がKMCTに変更された。19年のNJT銅管と併せ、大手銅管メーカー2社ともに投資ファンドによって新たな経営資源が投入されることとなり、銅管事業のさらなる成長が期待される。

亜鉛くず 現金高価買取
亜鉛ドロス・滓 ご照会乞う

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

代表取締役 星山 えり

〒580-0006 松原市大堀1丁目7-30

TEL 0723-31-3945代表

FAX 0723-31-3974



1月の洋白・りん青銅価格を発表
関口富美雄商店

関口富美雄商店は、2023年1月の洋白及びりん青銅価格を発表した。

洋白は、ばね用洋白板が77円引き上げ、洋白板2種は78円引き上げ、洋白線2種が80円引き上げとなった。また、りん青銅は、ばね用りん青銅板が1円引き上げ、りん青銅板2種は5円引き下げ、りん青銅線も6円引き下げ、快削りん青銅棒は9円引き下げとなった。

各品種の販売価格は次の通り。(1kg当たり、◎：プラス、▲：マイナス)

| | |
|--------------------|---------------|
| ◆ばね用洋白板 (C7701P) | 3,797円 (◎ 77) |
| ◆洋白板2種 (C7521P) | 3,692円 (◎ 78) |
| ◆洋白線2種 (C7521W) | 3,780円 (◎ 80) |
| ◆ばね用りん青銅板 (C5210P) | 3,358円 (◎ 1) |
| ◆りん青銅板2種 (C5191P) | 3,058円 (▲ 5) |

| | |
|-------------------|--------------|
| ◆りん青銅線 (C5191W) | 3,332円 (▲ 6) |
| ◆快削りん青銅棒 (C5441B) | 3,275円 (▲ 9) |

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶

www.kimura-metal.co.jp



QRコード

木村金属株式会社
Kimura 大阪市大正区鶴町1-1-61

買取価格お問合せ

☎06-6552-7840

非鉄金属市況・需給動向11月報告

亜鉛9月 供給不足が拡大

JOGMEC

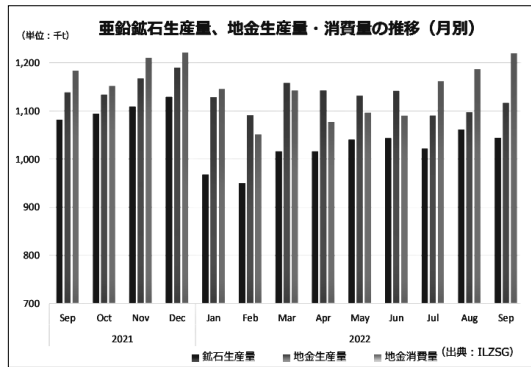
独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（細野哲弘理事長）がこのほど発表した市況動向11月報告によると、オランダBudel製錬所の停止により需要増加が供給増加を上回り、22年9月需給バランスは供給不足が拡大した。

■需給動向（11月発表分）

①9月鉛石生産量は減少：国際鉛亜鉛研究会（ILZSG）11月発表によると、9月の鉛石生産量は1,044.1kt（対前月比1.6%減、17.5千t減）と対前月比で減少した。中国で2.3%増となったが、電力高騰が続く欧州での9.3%減、米国とペルーの減産が影響した。

②9月需給バランスは供給不足がさらに拡大：9月の地金生産量は1,116.9千t（同1.8%増、19.5千t増）、地金消費量は1,219.9千t（同2.7%増、32.3t増）で103.0千tの供給不足となった。

地金生産量は中国で7.6%増となったが、9月1日から蘭Budel製錬所が操業停止した欧州で11.7%減となり、全体では伸び悩んだ。



亜鉛鉛石生産量、地金生産量・消費量の推移（月別）

一方、地金消費量は、米国で33%減と大幅に縮小したが、中国で7.1%増となったことで減少幅を上回った。そのほかEU、日本、南アフリカ、韓国、トルコなどで増加し、需要増加幅はさらに拡大した。

③1~9月地金需給バランスは43千tの供給不足に：ILZSGによると、1~9月の地金需給バランスは43千tの供給不足となった。前年同期101千tの供給不足に比べると、不足幅は縮小した。

■関連動向

①世界の自動車生産台数：各種報道によると、10月は7,135.1千台で、対前月（7,695.0千台）比で7.8%増と2か月連続で大幅に増加した。

②日本の亜鉛めっき鋼板生産量：（一社）日本鉄鋼連盟によると、9月は824千tで、対前月（794千t）比で3.8%増加した。

■企業・その他

①Nyrstar社（ベルギー）：蘭Budel亜鉛製錬所を一部生産再開、生産量・稼働率は未定（11日）。

②New Century Resources社（豪）：QLD州Century鉛山のマインライフを延ばすため、鉛床の早期開発作業を開始（10日）。

アルミニウム地金
アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

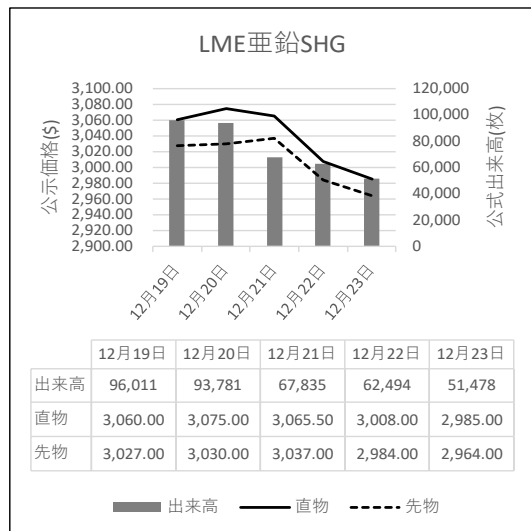
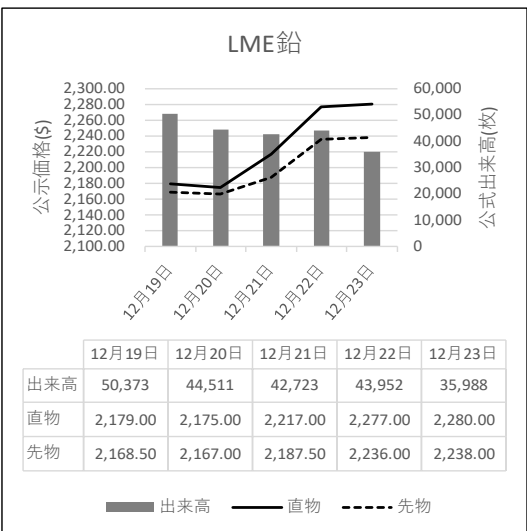
井関金属株式会社

代表取締役 柳 一根

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

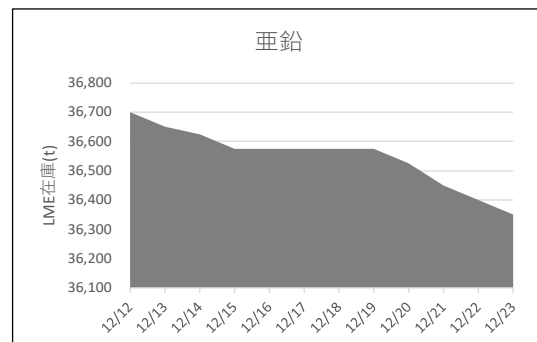
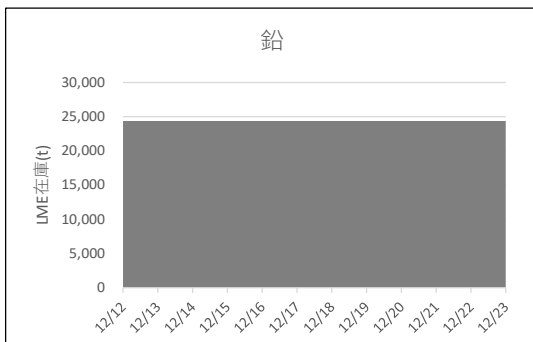
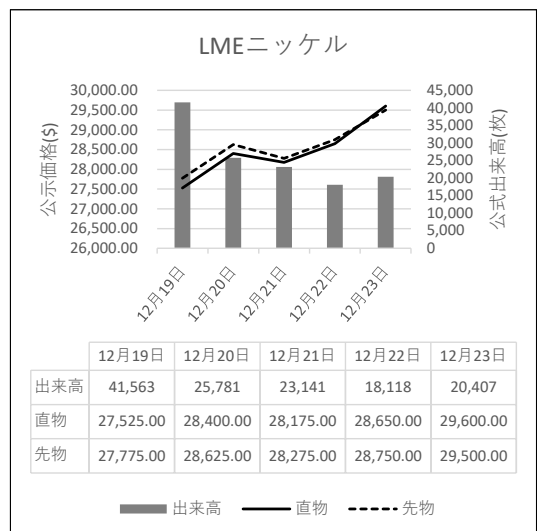
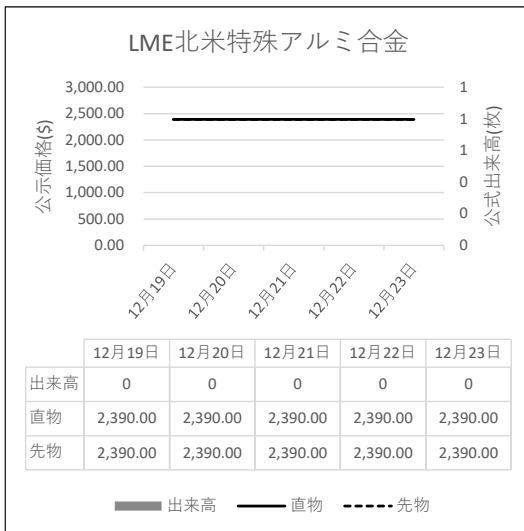
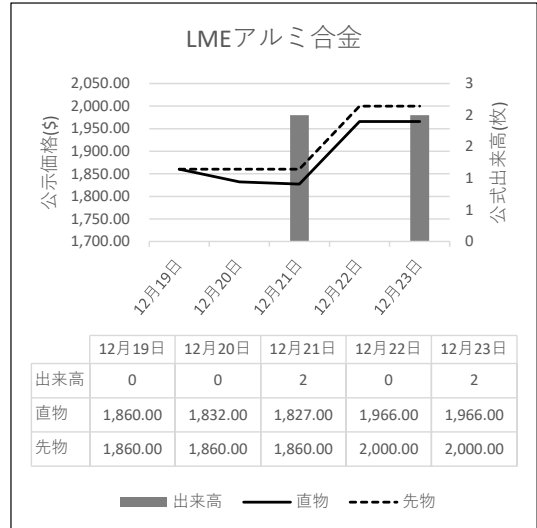
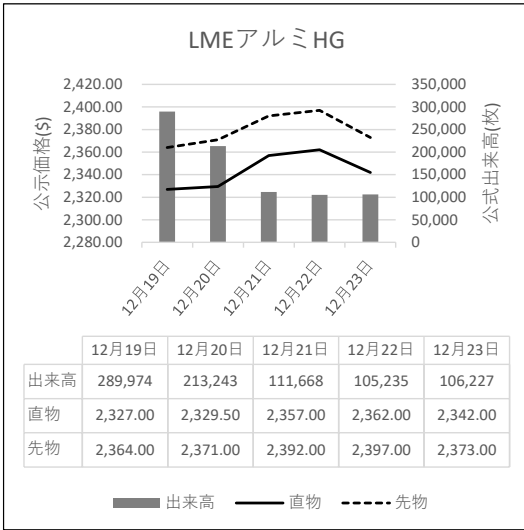
LME公式値週間推移 12月19日~12月23日(現地)



※ 12月23日の出来高は速報値です。

LME公式値週間推移 12月19日~12月23日(現地)

※ 12月23日の出来高は速報値です。



日刊金属 6カ月:46,200円
 外電配信料 12カ月:92,400円
 (税込)

おことわり
 弊紙発刊は、年内が28日付まで、年明けは1月4日付から、外電配信は、年内31日まで、年明けは1月4日からになります。宜しくお願い申し上げます。

故銅市況



26日のLME(ロンドン金属取引所)はボクシングデー休日で休場。26日のCOMEX(ニューヨーク商品取引所)もクリスマスの振替休日で休場。27日朝入電のSHFE(上海期貨交易所)銅相場の1月限は、前営業日の6万5,500元より330元高の6万5,830元。

27日の東京為替市場TTSレートは、前日の133.33円より0.91円の円安ドル高、1ドル=134.24円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(12月23日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1006~1011、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは971~976、並銅は936~946、込銅(高品位=約97%)は926、セバは646~651。コーベルは要り用筋で587、それ以外は572ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋597、それ以外567~577どころの値頃。並青銅鋳物削粉は819~824どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が986~1006、上銅新くずが951~971、普通上銅が926~946、2号銅線が918~938、並銅が916~936、込銅(94-97%)が864、込銅(90-93%)が866、下銅が416~466、セバが611~646、コーベルが527~572、黄銅棒地が522~567、黄銅削粉が517~562、黄銅ラジが482~490、交又ラジが539~596、黄銅鋳物が527~534、送りが312~331、上青銅鋳物が816~836、並青銅鋳物が796~811、上青銅鋳物削粉が811~831、並青銅鋳物削粉が786~806どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(12月後半)

2S=225円~245円、63S=209円~260円、アルミホイール(1P)=126円~240円、ビス付サッシ=100円~109円、エンジンコロ=105円~113円、込合金(機械鋳物)=101円~109円、缶プレス(ソフト)=66円~76円。

関西地区(12月後半)

2S=208円~210円、63S=210円~245円、印刷版=200円~205円、アルミホイール(1P)=191円~204円、ベースメタル=149円~153円、機械鋳物=106円~109円、ダライ粉=90円~93円、ビス付サッシ=88円~123円、缶プレス=83円~88円。

24日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,308.50ドル。この値と27日の東京外国為替市場USDollarTTSレートから計算した国内採算値は、前日の114万5,000円より8,000円高の115万3,000円。この日、電気銅建値は116万円に据え置かれた。

為替動向

27日早朝の東京外国為替市場で円相場は小幅に下落した。8時30分、前日17時と比べ0.04銭の円安ドル高、1ドル=132.69円~132.72円で推移した。持ち高調整の円売ドル買いが出たものの前日に比べ円は下げ幅を縮小した。

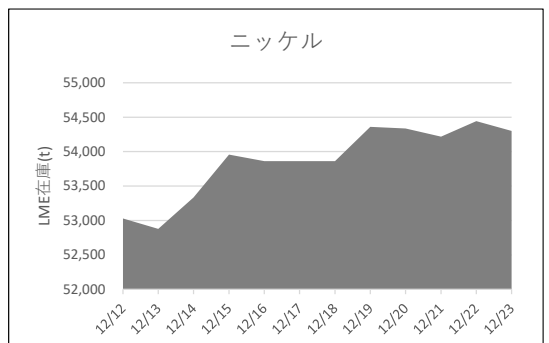
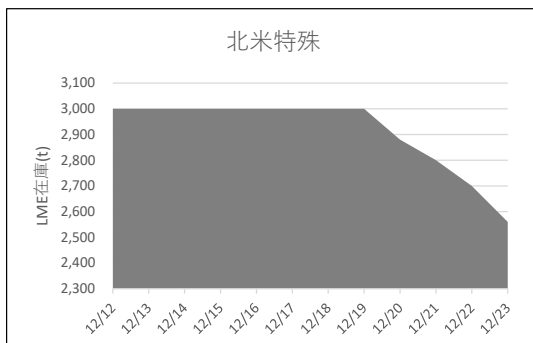
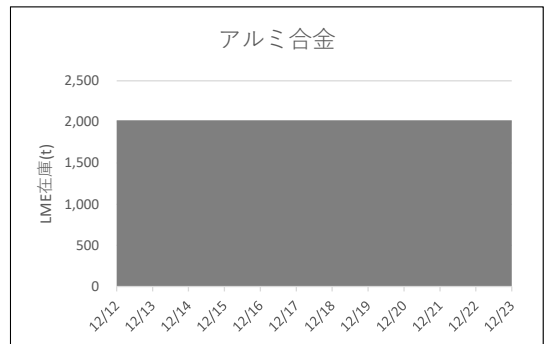
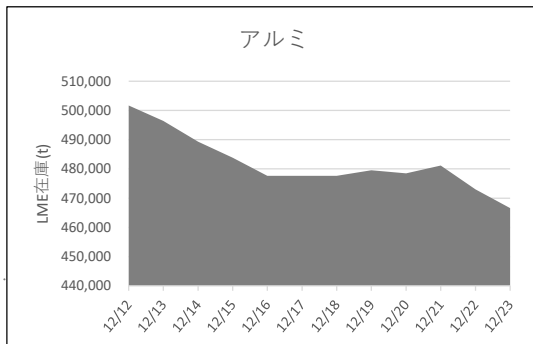
円は対ユーロでも下落。同じく0.11円の円安ユーロ高、1ユーロ=141.16円~141.22円で推移した。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW: nikkinkin202212



LME認定倉庫在庫量推移 12月12日~12月23日(現地)



海外非鉄金属相場

(12月27日 入電・現地 12月26日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (鋼AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for market status (現物, 前日比, 先物, 出来高).

Table for NY Comex market (NY コメックス相場) showing prices for Copper, Gold, Silver, Platinum, and Palladium over various time periods (12月限 to 出来高).

Table for LME prices (LME (円ベース/キロ)) listing prices for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

Table for Free Market (フリー・マーケット) showing prices for US Producer Prices (米国生産者価格) for Silver and Gold.

Table for NY Market (NY相場) showing prices for Copper and Tin.

Table for London Market (ロンドン相場) showing prices for Gold and various metal alloys (アンチモン, ビスマス, カドミウム, インジウム, セレニウム, スポンジチタン, フェロモリブデン, コバルトカソード, マグネシウム, タングステン, タンタル).

Table for KLT Market (KLT M 錫) showing prices for Tin in MYR/KG and US\$/KG for 26th and 27th days.

Table for LME Inventory (LME 在庫) showing stock levels for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and special alloys.

Table for Shanghai Inventory (上海在庫) showing stock levels for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

Table for LME Pre-market (LME プレマーケット) showing prices for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

Table for Shanghai Market (上海相場) showing prices for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

Table for Procurement Prices (採算価格) comparing LME and COMEX prices for various metals.

非鉄金属製品相場

(12月27日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

| 伸銅品 | 大阪 | 東京 | 鉛亜鉛製品 | 大阪 | 東京 | 電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口) |
|----------------|--------|--------|--------------------|-------------|----------|--------------------------|
| 銅小板2.0ミリ | 1460 | 1425 | 亜鉛板0.3×3×7 | 620 | 620 | V V F |
| 建築用0.3ミリ | 1510 | 1475 | 印刷用亜鉛板トッパン用 | 790 | 790 | 2C×1.6 56~58 |
| 銅大板2×1×2 | 1590 | 1625 | 給水管13ミリ | 300 | 300 | 2C×2.0 99.5~102 |
| 銅管(ベース) | 1650 | 1625 | 鉛板1.5ミリ | 590 | 590 | 3C×1.6 104~107 |
| 水道用管(m当たり)13ミリ | 1560 | 1535 | 鉛線3ミリ | 465 | 465 | 3C×2.0 152~155 |
| 銅棒25ミリ | 1370 | 1395 | 軽圧品 | 大阪 | 東京 | I V |
| 銅条1.5×100 | 1425 | 1440 | アルミ箔0.007ミリ | 1125 | 1145 | 1.6mm 31.9~33.9 |
| 銅線0.9ミリ | 1450 | 1455 | 〃 小板1ミリ | 760 | 775 | 5.5sq 87~92.5 |
| 銅帯6×50 | 1380 | 1395 | 〃 大板1ミリ | 740 | 765 | 14sq 217~231 |
| 銅平角線 | 1650 | 1625 | 〃 5052板 | 795 | 815 | CV-T |
| 黄銅小板2.0ミリ | 1200 | 1215 | 〃 6061板 | 1325 | 1345 | 600V 3C×38 1654~1758 |
| 〃 0.3ミリ | 1230 | 1245 | 〃 2017板 | 1250 | 1375 | 600V 3C×60 2547~2707 |
| 黄銅大板2×1×2 | 1350 | 1395 | 〃 線3ミリ | 740 | 760 | 600V 3C×100 4279~4548 |
| 黄銅管 | 1715 | 1695 | 〃 快削棒50ミリ | 960 | 980 | 6kV 3C×38 2653~2815 |
| 復水器用黄銅管 | 1685 | 1665 | 〃 合金棒50ミリ(17S) | 945 | 960 | 6kV 3C×60 3705~3931 |
| 黄銅棒快削25ミリ | 970 | 1030 | 〃 合金棒50ミリ(56S) | 900 | 920 | CVV (関西-関東) |
| 六角棒 | 1000 | 1060 | 貴金属(一般小口向け) | | | 3C×2 129~132 |
| 四角棒 | 1030 | 1090 | 白金(グラム) | | ◎ 4915 | 4C×2 173~177 |
| 鍛造用 | 1010 | 1070 | パラジウム(グラム) | | ◎ 8607 | 6C×2 246~252 |
| ネーバル | 1110 | 1170 | 金(グラム) | | ◎ 8519 | 7C×2 281~288 |
| 高力 | 1110 | 1170 | 銀(キログラム) | | ◎ 114950 | 合金鉄 10月輸入単価 (CIF) |
| 黄銅線6ミリ | 1395 | 1395 | レアメタル輸入価格 | 10月通関 (CIF) | | フェロマンガ2%以上炭素含有 270 |
| 黄銅平角線ロール仕上 | 1595 | 1605 | 金属ケイ素(99.99%未満) | 488 | | 〃 その他 315.6 |
| 黄銅条1.5×100 | 1215 | 1230 | モリブデン酸化物 | 3714 | | フェロシリコン55%以上 354 |
| リン青銅板一般用1.0ミリ | 2630 | 2820 | タンタル | 53773 | | フェロクロム4%以上炭素含有 280.8 |
| 〃 バネ用0.3ミリ | 2860 | 3060 | マグネシウム | 516 | | フェロモリブデン純分60%以上 3766 |
| リン青銅棒25ミリ | 2800 | 3010 | コバルト | 8393 | | フェロバナジウム 3563 |
| リン青銅線3ミリ | 3100 | 3310 | インジウム | 32605 | | フェロニッケル33%未満 669 |
| 洋白板一般用1.0ミリ | ◎ 3910 | ◎ 4060 | | | | 電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326 |
| 〃 バネ用1.0ミリ | ◎ 4060 | ◎ 4220 | | | | |

減摩合金 12月16日改定

| (500kg以上、大口価格) | |
|----------------|------|
| 1種 | 4205 |
| 2種 | 4095 |
| 3種 | 3970 |
| 4種 | 3495 |
| 5種 | 3345 |
| 7種 | 1255 |
| 8種 | 1115 |
| 9種 | 965 |

銅合金地金 12月1日発表

| (標準価格) | 大阪 |
|---------|------|
| BC 1種 | 1235 |
| 2種 | 1550 |
| 3種 | 1630 |
| 6種 | 1335 |
| 7種 | 1450 |
| YBSC 3種 | 1110 |
| LBC 3種 | 1575 |
| PBC 2種 | 1650 |



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1160(21) 金 7,733(27)
 () 実施日 電気鉛 354(22) 銀 103,750(27)
 電気亜鉛 427(23) 錫(99.99%) 4,600(23)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (12月27日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 37,000 ~ 39,000(1)

| 非鉄原料 (炉前材) | 大阪 仲間相場 | | 東京 仲間相場 | | 地 金 | 大阪 仲間相場 | | 東京 仲間相場 | |
|-------------------|------------|------|---------------------|----------------|--------|------------|--------|------------|----|
| | 1トン以上外税持込 | | | | | 高値 | 安値 | 高値 | 安値 |
| 1 号 銅 線 | 1046 | 1041 | 電 気 銅 | ◎ 1122 | ◎ 1117 | ◎ 1124 | ◎ 1119 | | |
| 2 号 銅 線 | 1004 | — | 電 気 亜 鉛 | 411 | 405 | 411 | 405 | | |
| 上 銅 (新 切) | 1017 | 1011 | 蒸 留 亜 鉛 | 399 | 393 | 399 | 393 | | |
| 雑 ナ ゲ ッ ト | 875 | 871 | 再生ダイカスト亜鉛2種 | 335 | 329 | 335 | 329 | | |
| 並 銅 | 959 | 939 | 再 生 亜 鉛 (98%) | 288 | 282 | 288 | 282 | | |
| 下 銅 | 940 | 911 | 電 気 鉛 | 335 | 332 | 335 | 332 | | |
| 銅 削 粉 | 934 | 914 | 再 生 鉛 1 号 | 316 | 306 | 311 | 306 | | |
| 銅 さ い (30%) | 25 | 25 | 再 生 鉛 3 号 | 321 | 317 | 316 | 312 | | |
| 新 切 黄 銅 セ バ | 746 | 757 | 錫 1 号 | ◎ 3400 | ◎ 3350 | ◎ 3400 | ◎ 3350 | | |
| コ ー ベ ル | 714 | 715 | ア ン チ モ ン | 1650 | 1600 | 1650 | 1600 | | |
| 黄 銅 棒 地 | 712 | 703 | ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用) | 3950 | 3900 | 3950 | 3900 | | |
| 黄 銅 削 粉 | 706 | 699 | コ バ ル ト | ◆ 6800 | ◆ 6500 | ◆ 6800 | ◆ 6500 | | |
| 並 黄 銅 | 680 | 647 | セ レ ニ ウ ム | 3100 | 2900 | 3100 | 2900 | | |
| 黄 銅 ラ ジ エ タ ー | 555 | 543 | ビ ス マ ス | 1500 | 1400 | 1500 | 1400 | | |
| 交 叉 ラ ジ エ タ ー | 628 | 598 | カ ド ミ ウ ム | 600 | 550 | 600 | 550 | | |
| 黄 銅 鋳 物 | 685 | — | マ グ ネ シ ウ ム 合 金 | 470 | 450 | 470 | 450 | | |
| 山 送 り (55%) | 380 | — | ア ル ミ 地 金 99.70 % | ◎ 357 | ◎ 353 | ◎ 359 | ◎ 355 | | |
| 上 青 銅 鋳 物 | 814 | — | ア ル ミ 二 次 地 金 99 % | 828 | 823 | 828 | 823 | | |
| 並 青 銅 鋳 物 | 812 | 788 | 〃 90 % | 508 | 503 | 508 | 503 | | |
| 上 青 銅 鋳 物 削 粉 | 807 | — | ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12 | 429 | 424 | 432 | 427 | | |
| 並 青 銅 鋳 物 削 粉 | 797 | 773 | 鋳 物 用 C2BS | 456 | 451 | 454 | 449 | | |
| 新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅) | — | 1030 | 青 銅 合 金 地 金 3 種 | 1560 | 1550 | 1630 | 1620 | | |
| 〃 (鋳 物) | 928 | — | 〃 6種 | 1280 | 1270 | 1325 | 1315 | | |
| リ ン 青 銅 削 粉 | 846 | 826 | ハ ン ダ 錫 60 % | 2825 | 2785 | 2845 | 2815 | | |
| 新 切 洋 白 (電 子 材) | 858 | 833 | 〃 50 % | 2455 | 2405 | 2475 | 2445 | | |
| 新 切 亜 鉛 | 218 | 218 | 〃 40 % | 2155 | 2095 | 2110 | 2080 | | |
| ダ イ カ ス ト く ず | 183 | 183 | 減 摩 合 金 2 種 | 4085 | 4055 | 4090 | 4060 | | |
| 亜 鉛 ド ロ ス | 162 | 173 | 〃 4 種 | 3485 | 3460 | 3490 | 3460 | | |
| 上 鉛 | 145 | 143 | 〃 7 種 | 1200 | 1150 | 1200 | 1150 | | |
| 電 池 素 鉛 ケ ー ス 込 | 25 | 25 | ス テ ン レ ス ・ 特 金 | 18-8ステンレス 新切 | | 90 | 85 | | |
| 活 字 鉛 | 130 | 127 | | 〃 グライ粉 | | 75 | 70 | | |
| 新 切 ア ル ミ 1 級 | 260 | 254 | | 高耐食ステンレスSUS316 | | 250 | 250 | | |
| 新 切 サ ッ シ 1 級 | 260 | 252 | | 耐熱ステンレスSUS310 | | 450 | 450 | | |
| 新 切 合 金 1 級 | 245 | 232 | | 13クローム 新切 | | 23 | 24 | | |
| 機 械 鋳 物 1 級 | 190 | 197 | | ハイス 9種 | | 255 | 255 | | |
| ビ ス 付 サ ッ シ P | 221 | 212 | | | | | | | |
| 合 金 削 粉 P | 135 | 141 | | | | | | | |
| 込 ガ ラ P | 125 | 130 | | | | | | | |
| カ ン ・ バ ラ | 183 | 169 | | | | | | | |

非鉄金属材料相場面
 PW:nikkin202212